

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童デイサービスおはな（保育所等訪問支援）			
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～	2026年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～	2026年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	2026年3月1日		～	2026年3月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	14	(回答数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育所等（保育園・幼稚園・学校）での様子や課題を確認した上で、療育の中でその課題に取り組むことができる	・日常的に過ごしている集団で落ち着いた状態で過ごせるように、日常の集団を意識した取り組みを行う	・訪問の頻度を上げることで、タイムリーな状態の把握と支援を実施する
2	・訪問時以外にも、保育所等と必要に応じて連絡を取り、共通理解を図っている	・お子さんの状態に変化があるとき、保護者から園や学校の様子で気になる訴えがあったときには、直接連絡を取るようになっている	・今まで以上に意識して、園や学校と密に連絡を取り、タイムリーな支援ができるようにします。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・一般の集団で課題が生じた際に、タイムリーに訪問支援を実施することができないことがあった	・療育の状況などから、訪問支援員がすぐに訪問に対応できないことがあるため	・法人内の他部署等とも連携し、フレキシブルな人材の活用を図ることで、訪問に対応できる体制をけんとうしていく
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 児童デイサービスおはな（保育所等訪問支援）

公表日 2026年3月31日

		チェック項目			工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
			はい	いいえ		
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>		基本的には訪問先の教具教材を使用しています。	必要に応じて訪問支援に使用する教具教材を導入していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		児童発達支援の担当者も可能な限り同行しています。	職員の人数の関係で訪問の回数に限られることもあり、ニーズに対して十分な対応ができるように検討していきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		法人全体で取り組んでおり、全職員で各部署の目標設定および半期ごとの目標達成状況を共有しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年に一度保護者からの評価を実施し、保護者の意向の把握とともに、業務の改善に努めています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎日の打ち合わせを実施するとともに、定期的な職員との個別面談を実施し、その内容を業務改善につなげています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は実施できておりません。	第三者による外部評価の実施を検討します。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		ESDMやCAREといった専門的な療法の研修を職員全員が受講するとともに、法人内、事業所内での研修も実施しています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		行動観察、保護者や訪問先施設の担当者からの聞き取り、発達検査などのフォーマルなアセスメントを総合的に組み合わせたアセスメントを実施しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		事前に職員間で支援計画や目標設定について検討し、児童発達支援計画を作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>		訪問先施設の担当者から事前にお子さんの様子をお伺いし、意向を踏まえて支援計画を立案しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		打ち合わせや振り返りの際に、目標とそれに沿った対応の確認を行っています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		行動観察、保護者や訪問先施設の担当者からの聞き取り、発達検査などのフォーマルなアセスメントを総合的に組み合わせたアセスメントを実施しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		保育所等訪問支援ガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえ、それぞれのお子さんに合わせた具体的な目標と支援内容を記載しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		支援計画を職員間で共有し、計画に沿って訪問を実施しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問前に打ち合わせを行い、支援の内容、お子さんへの対応、役割分担、訪問先施設との確認事項を共有しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		訪問後に振り返りを行い、その日のお子さんの状況、取った対応、訪問先施設との共有内容を確認しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問先の方針や理念を尊重しながらやりとりを行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>		支援の記録を残すとともに、児童発達支援管理責任者が確認を行っています。	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		保護者や訪問先の意向やニーズを確認した上で訪問を実施し、適切な見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		責任者ととも可能な限りそのお子さんの担当者が出席しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		同法人の医療機関とは定期的に対面でミーティングを行っています。他法人の医療機関とは書面を中心としたやりとりを必要に応じて行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○		書面による情報提供が中心であり、直接の情報共有は実施できておらず、今後の課題とされます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		月1回自閉症発達障害支援センターの職員から助言を受ける機会を持つとともに、職員も外部研修に参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		自立支援協議会子ども部会主催の交流会、研修会に全職員が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		口頭および書面で保護者に訪問時の様子を報告しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			保護者教室は実施している年度と実施できていない年度があります。年齢や発達課題に応じたフレキシブルな内容になっていないことも課題です。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に保護者に対してご説明を差し上げています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		訪問先施設に対して、パンフレットを用いながらご説明を差し上げています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		個別面談や支援の際に、個別にお子さんや保護者とやりとりし、意向を確認する機会としています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		個別面談や支援の際に、保護者とやりとりし、同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		個別面談や支援の際に、個別にお子さんや保護者とやりとりし、意向を確認する機会としています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		保護者や子どもたちのニーズがあれば今後実施を検討します。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談体制について周知を行い、申し入れがあった場合は迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		月1回の通信の発行により、活動予定を共有しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		記録の管理を厳密に行うとともに、写真の取り扱いや医療機関との連携に際しては、書面での同意をいただいています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		音声言語だけでなく、コミュニケーションカードなどを用いることで、個々に合わせた手段で意思疎通が図れるように支援しています。	
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		訪問先からの相談には適宜対応しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		訪問支援の実施後に、カンファレンスを実施しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		訪問時の様子がカンファレンスの内容について、保護者に説明を行っています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		記録の管理を厳密に行うとともに、写真の取り扱いや医療機関との連携に際しては、書面での同意をいただいています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問先からの相談には適宜対応しています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			策定は行っていますが、周知が不十分なため、今後周知の徹底が必要と思われます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を策定し、定期的な環境のチェックと改善を実施しています。	必要な安全管理を実施しているが、保護者への周知は不十分であり、今後周知を徹底する必要があります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事案があった場合には、スタッフ間で共有し、再発防止やさらなる事故の防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人内の会議を定期的の実施するとともに、職員に対する研修も行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		実際に身体拘束の実施や計画に記載している方はおりませんが、そのような場合には十分な説明を実施する予定です。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	1	職員の配置数や専門性は適切ですか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも職員の専門性の向上に努めます。
	2	お子さんと保護者様のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画書が作成されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後ともお子さんと保護者の方のニーズを把握し、適切な個別支援計画書の作成に努めます。
	3	事業所と訪問先（幼稚園・保育園・学校等）との間の連絡はスムーズでしたか。	100.0%	0.0%	0.0%		訪問日時の調整の際に、保護者・訪問先施設双方との情報共有をもれなく行うように配慮いたします。
	4	支援の内容、契約の内容などについて、丁寧な説明を受けましたか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも丁寧な説明に努めてまいります。
保護者様 への 説明 など	5	利用の際のお子さんの状況が、保護者様に適切に伝えられていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも保護者様へのわかりやすいご説明を行っていきます。
	6	保護者様に対しての支援計画書の説明、面談や育児に対するアドバイスなどの支援が適切に行われていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		職員全員が保護者の方に適切な助言を行えるよう研鑽に努めてまいります。
	7	保護者様と職員の間で、お子さんの発達の状況や課題について共通理解がされていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも保護者様との共通理解に立って支援を行えるよう努めてまいります。
	8	お子さんや保護者様からのご指摘、ご相談に対し、迅速かつ適切に対応されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		ご指摘があった際には迅速に対処するとともに、相談しやすい環境も整えていきます。
	9	個人情報に十分配慮されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも個人情報への配慮に努めます。
	10	事業所の支援に満足されていますか。	90.9%	9.1%	0.0%		すべての方にご満足いただけるような支援に努めていきます。
満足 度	11	保護者様への対応について満足されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%		今後とも保護者の方にご満足いただけるよう支援に努めてまいります。
	12	保育所等訪問支援事業（保育園・幼稚園への訪問事業）について、満足されていますか。	83.3%	16.7%	0.0%	訪問回数が少ないため	必要に応じて訪問回数を増やすことができるように調整することを検討いたします。
その他	20	その他、当事業所の支援全般について、お感じのことがありましたら、お聞かせください。（自由記述）					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	63.6%	36.4%	0.0%	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	72.7%	23.3%	0.0%	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答していますか。	90.9%	9.1%	0.0%	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	54.5%	45.5%	0.0%	
5	事業所の対応に満足していますか。	81.8%	18.2%	0.0%	

訪問支援員や事業所の対応についてお感じのことがあればお聞かせください。

一部「どちらともいえない」と回答させていただきました。上記の質問は利用者へものと考えられたためです。  
細かく子どもの様子や対応方法を伝えてくださり、参考になっています。  
子どもの姿や成長を継続して見て頂けること、園、保護者、施設と連携をとれることがありがたいです。  
特にありません

その他、お気づきの点をご記入ください。

今後も情報共有しながらお子さんの成長と一緒に支援していけたらと考えています。また、何かありましたらご連絡ください。  
いつもありがとうございます。  
お忙しいなかすみません。今回は一度だけの来園だったので、何回も来園していただき本児の援助のアドバイスをいただきたいです。